

安全データシート(SDS)

作成日 2014年 7月22日

改定日 2018年 3月 2日

1. 製品等及び会社情報

| | | | |
|-----------|---|----------|----------------|
| 製品名(商品名等) | : 防水水切りシートL A | | |
| 会社情報 | | | |
| 販売元 | : 日東エルマテリアル株式会社 | | |
| 住所 | : 532-0011大阪府大阪市淀川区西中島四丁目3-2 4 サムティ新大阪センタービル5階 | | |
| 担当部門 | : 品質保証グループ | | |
| 電話番号 | : 06-6101-0771 | F A X 番号 | : 06-6101-0775 |

2. 組成、成分表

単一製品・混合物の区分 : 成型品

(該当する製品は成型品(Article)であり、公的に(M) SDSが要求される化学製品ではありません。)

| | | | | |
|-----------------------|------------|------------|-----------|----------|
| 化学名又は一般名 | IIR | 再生EPDM | LDPE | CaCO3 |
| 官報公示整理番号 (化審法、安衛法) | - | - | 化審法(6)-66 | 1-122 |
| C A S 番号 | 9010-85-9 | 25034-71-3 | 9002-86-2 | 471-34-1 |
| PRTR法指定化学物質 | - | - | - | - |
| 安衛法通知対象物質 | - | - | - | - |
| 毒劇法毒物劇物 | - | - | - | - |
| 化学名又は一般名 | ステアリン酸 | 顔料 | | |
| 官報公示整理番号 (化審法、安衛法) | 化審法(2)-609 | 元素で該当なし | | |
| C A S 番号 | 57-11-4 | 1333-86-4 | | |
| PRTR法指定化学物質 | - | - | | |
| 安衛法通知対象物質 | - | - | | |
| 毒劇法毒物劇物 | - | - | | |

3. 危険性有害性の要約

| | |
|------|--|
| 危険性 | : 該当なし |
| 有害性 | : 通常の使用・加工においては、健康への影響はない。 |
| 環境有害 | : 野生動物が餌と見誤って食して死亡することがあるので、 錯乱防止の配慮が必要である。 |

4. 応急処置

| | |
|-----------|--|
| 吸入した場合 | : 粉砕した製品を吸い込んだ場合、新鮮な空気がある場所に移動し、 医師の診察を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | : 水と石鹼で洗い流す。 |
| 目に入った場合 | : 粉塵などが目に入った場合には、直ちに正常な水で洗浄し必要に応じて 医師の診察を受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | : 粉塵を多量に飲み込んだ場合は医師の手当てを受ける。 |

5. 火災時の措置

| | |
|------|--|
| 消火剤 | : 水、粉末消火剤等が有効である。 |
| 消化方法 | : 燃焼源を絶ち、散水や消火剤を使用して消化する。 燃焼すると一酸化炭素、窒素化合物、有機物燃焼の典型的な他の熱分解生成物を発生するおそれがあるので、消化の際は必ず保護具を装着し、風上から作業する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|------------|--|
| 人体に対する注意事項 | : 通常の使用・加工・保管においては、人体への影響はない。 |
| 環境に対する注意事項 | : 野生動物が餌と見誤って食して死亡することがあるので、散乱防止の配慮が必要である。 |
| 除去方法 | : 散乱しない様に回収して保管する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|------|--|
| 取り扱い | : 製品を取扱う全ての作業は、粉塵、ガス、蒸気の発生を最小限にするような方法で行わなければならない。手動工具等を使用する場合は、よく換気されたところで作業をする。また、作業後はうがい及び手洗いを励行する。 |
| 保管 | : 着火する熱、炎、スパーク等発火の源、直射日光、雨水を避け、通風のよい場所に保管する。また直置きを避け水平に保管する。 |

8. 暴露防止及び保護措置

通常の手扱いは特になし。

通常の手扱い条件においては、安定であり、慢性の健康影響は考えにくい。但し、製品及び製品加工時に制御されない粉塵、ガス、蒸気に長年にわたり、繰り返し暴露された場合、一部の人にアレルギー性の疾患、ぜん息等呼吸器の疾患、鼻、喉、肺等に慢性の炎症等を誘発する危険性はある。

| | |
|------|--|
| 設備対策 | : 局所排気装置の設置 取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明示する。 |
| 保護具 | : 呼吸用保護具 防塵マスク等 保護メガネ 安全眼鏡（普通眼鏡型、ゴーグル型） 保護手袋 軍手等、必要に応じて使用する。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|-------|-----------|
| 外観 | |
| 物理的状态 | : 固体 |
| 形状 | : シート状の巻物 |
| 沸点 | : - |
| 融点 | : - |
| 溶解性 | : - |
| 引火点 | : - |
| 発火点 | : - |
| 臭気 | : - |

| | |
|------|-----------|
| 蒸気圧 | : - |
| 平均比重 | : 1.0~1.2 |
| 揮発性 | : - |
| 分解点 | : - |
| その他 | : - |

1 0. 安定性及び反応性

| | |
|---------|----------------------------|
| 安定性 | : 空気雰囲気下、常温、光遮断下では安定である。 |
| 反応性 | : 安定した物質であり常態での危険性はほとんどない。 |
| 避けるべき条件 | : 高温下、屋外、強い光のあたる場所 |

1 1. 有害性情報（人についての症状、疫学的情報を含む）

| | |
|---------|---|
| 急性毒性 | : 生理学的に不活性であり、生体への特別な急性作用はない。 局所（皮膚、目等）影響・物理的な刺激のみ |
| 慢性・長期毒性 | : 生理学的に不活性であり生体への特別な作用はない。 |
| 変異原性 | : 知見なし |
| 発がん性 | : 知見なし |
| 生殖発生毒性 | : 知見なし |
| 刺激性 | : 知見なし |

1 2. 環境影響情報

| | |
|---------|--------|
| 移動性 | : 知見なし |
| 残留性／分解性 | : 知見なし |
| 生体蓄積性 | : 知見なし |
| 生体毒性（魚） | : 知見なし |

1 3. 廃棄上の注意

回収リサイクル可能であるが「廃棄物処理及び清掃に関する法律」や「大気汚染防止法」等の法律に従って処理を行う。

1 4. 輸送上の注意

| | |
|----------|--|
| 国連分類番号 | : なし |
| 輸送に関する規制 | : 梱包が破れない様に、乱暴な取り扱いを避けること。 積荷の近くは火気厳禁とする。その他関連法令の定めるところに従う。 |

1 5. 適用法令

| | |
|---------|--------|
| 消防法、危険物 | : 該当せず |
| 毒劇物取締法 | : 該当せず |

1 6. その他の情報

本製品安全データシート（SDS）は現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は取扱いを対象にしたものです。製品を使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社はSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。